般質

固

議会。委員会活動

議会審

員協

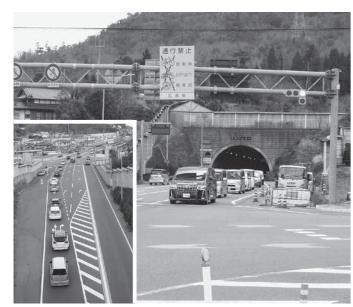
会

議会。委員会活動

福垣内 邦治議員

広熊トンネル熊野出口付近の Q 直進2車線化を求める

県において工事着手に向けた準備が進んでいるように 聞いている。



▲ 平谷交差点の状況

得いかない。 多くの町民から見て納対して直進は1車線。 対して直進は1車線。 技滞を起こしている。 法滞を起こしている。 無料化より約1年、 て多欲い々し A 1 でしいとの であること 町車 は承知していません

ていく。 早期の対策を関 りでと思 A 2 い お 出 。願 口 強 い の く 車両であり 交通量の いしている だと思われる。 て進ン / 、 夏 く い2ネル 現在もそ 働きかり ただきた 上線野側

Q 2

Q 1

今後の県道矢野安浦線の延伸は

建設農林部長

東広島市に連絡する熊野黒瀬トンネル方面に円滑に連絡することが 望ましい。

> 最近で ^

は県庁等関

A 2

機関

の要望活動

を

10 係





▲ 県道矢野安浦線

か。 考えることはできない 推進室」なりの設置を 他町で見たが「県道 り組んでいて効率的、 Q 2 A 1 でいきたい。 ・現組織体制 を。現組織体制

務所等とのは)連携は。)西部建設事 A 3 うが

的に検討していく。とも調整しながら積極とも調整しながら積極ともいまえて、県の非常のでは、一般の事業のに対している。 これもまた一案かと思広報物を他町で見た。 「県道だより」と

向けても要望していく。ら、将来的な事業化にら、将来的な事業化に月に実施した。引き続 Q 3

「危険な通学路」箇所数、安全対策は

19か所。カーブミラーの調整、道路外側線の引き直し などを実施している。

[A 3]

Q 2

県警に要望してほしい。ソジが通学路に「ゾーーがを通学路に「ゾーーのを備をのしている大変危険な第一には、 今後、事例等を参考にの理解が必要である。 新たな施策「ゾーン A 2 調査研究した

▲ 危険なブロック塀

時速30キロ制限の交路面を隆起させる「ハンプ」など車の減速をといるが、 ン 30 プラス』

光本 一也 議員

当初予算に計上した進めている。東 すべきである。本町も直ちに制度創設 業実施を促して を創設し、自治体に事建替え費用の補助制度 、ク塀等の! 面し 危)撤去及び 危険なブ いので 険や で 来年度 開け準備 いる。

守る被害防止対策は。高齢者を特殊詐欺から町が取り組んでいる

Q 2

学校から報告のあった19か所の危険箇所を用警察署、町が合同点供を行い、カーブミラー検を行い、カーブミラーの調整や道路外側線のの調整や道路外側線のの調整や道路外側線の

口路ッに国

Q 3

通学路

者である。 80%が65歳以上の高齢 70円。被害者の約

A 1

特殊詐欺の現状と被害防止対策は

住民生活部長

毎年、町内で被害が発生。警察と連携し、注意を 呼び掛ける。

【Q3】 生委員さんにチラシシを作成し、地域のシを作成し、地域の 願シのチ い配民ラ

詐欺や迷惑電話への 電話を自動でシャット 電話を自動でシャット ことを相手に自動で伝 ことを相手に自動で伝 で相手を確認できるな

は… 防犯機能付き電話機と

討し

【A2】 「整察OBの専門員に 大る町内巡回、町ホームページでの注意喚起、 消費生活相談員などに よる出前講座等を行っ よる出前講座等を行っ

設している。本町も制の購入補助金制度を創けている。県内では呉東がある防犯機能付き電話機の設置を呼び掛東がある防犯機能付き A 4 度導入を考えて 制度創設に 9 ほし 11 て検 い

たい。
民生委員協議会に相 た 11

(11) くまの議会だより 第121号 くまの議会だより 第121号 10

Q 1

ح

【A1】 害者の年齢層は。 本町の特殊詐欺の の

3 年 / 5 年 1 件、45万 8 千 円。令和 2 年 1 3件、 (10月末迄) 2件、 令和 1万

被認

Q 4

A 3